

第3回大隅地域の県管理河川における水防災意識社会再構築協議会

1.概要

○11月29日に「第3回 大隅地域の県管理河川における水防災意識社会再構築協議会」を開催し、関係機関と地域住民が協力して、水害に負けない強い地域づくりを目指すために平成30年3月に内容を定めた減災に係る取組方針のフォローアップを行いました。

2.日時／実施状況

- 日 時:平成30年11月29日(木)
- 場 所:大隅地域振興局 3階中会議室
- 出席者:鹿屋市(市民生活部長)、垂水市(副市長)、曾於市(総務課長)、志布志市(総務課長)、大崎町(副町長)、錦江町(副町長)、南大隅町(副町長)、肝付町(副町長)、鹿児島地方気象台(気象防災情報調整官)、鹿児島県(河川課、大隅地域振興局総務企画部長、建設部長)
- **関係機関 21名が参加**

3.議事内容

- ・ 大隅地域の県管理河川の減災に係る取組方針の修正等について
⇒異議なし、修正された内容での改訂了解
- ・ 減災に係る取組方針のフォローアップについて
⇒質疑なし、取組方針の進捗について了解
- ・ 水位周知河川の新たな指定についておよび危機管理型水位計の設置について
⇒水位周知河川の新たな候補に挙げた2河川については、指定に向けた事務を進めることで了解
⇒危機管理型水位計については、設置箇所に変更がある場合、個別協議することで了解
- ・ 今後のスケジュールについての説明
⇒来年度出水期までに協議会を開催し、取組方針の実績確認および今後の予定を確認

4.主な意見・コメント

- ・ 水位周知河川の指定や、洪水浸水想定区域の指定等、スピード感を持って進めてもらいたい。
- ・ 実洪水等を踏まえ適切な水害タイムラインの作成をお願いしたい。
- ・ 水害タイムラインについては、台風の影響によるものだけでなく、豪雨にも対応可能なものにすべきではないか。
- ・ 河川の寄洲除去を積極的に行って欲しい。